



片野さんが丹精して育てたイチゴ

# J A はだの

発行  
秦野市  
農業協同組合  
(神奈川県)  
〒257-0015  
秦野市平沢477  
電話 0463(81)7711(代)  
発行責任者 小島 敏雄  
印刷所 (株)JA情報サービス



今の特集  
4~5面

自慢の花で活動さまざま  
花き部会は、市内でさまざまな活動を展開している。各部長が技術を磨いて良質な花を生産し、部会全体で市の行事に協力するなど、秦野産の花をPRする。

資料、鉱油価格など  
メールで情報配信  
JAはだのは、Eメールで情報配信サービスを行っています。資料や鉱

油の価格変更など、さまざまな情報を発信しています。  
QRコードを読み取って空メールを送り、返信されたメールから登録フォームに接続できます。  
お問い合わせは組織教育課まで。081-771-4

## 手作り団子で季節感じて

### どんど焼き飾りを展示

じはさんずで10日、農産加工品を出荷するグループ「よめっ娘(こ)」のメンバーが、どんど焼きの団子を飾り付けた。五穀豊穡(ごこくほうじょう)を願って作られた色とりどりの繭玉が、店



団子を飾り付けるメンバー

内を彩った。団子は、地元農家が提供した米粉を使って、メ

## イチゴ狩りを楽しんで

イチゴ狩りのシーズンが始まり、市内の観光イチゴ園が多くの来園者でにぎわっている。各園のイチゴ狩りの受け入れは5月ごろまで続く予定だ。  
戸川で「かたのいちご園」を営む片野良勇さんは、来園者が食べ比べを楽しめるよう、たくさん品種を栽培。「紅ほっぺ」や「おいこベリー」といった人気の品種の他、県内でも珍しい「栗瑚(しずく)」など、約25品種のイチゴを用意する。片野さんは「ぜひ足を運んでもらい、食べ比べてお気に入りの品種を見つけてほしい」と笑顔を見せた。



ごあいさつに先立ち、このたびの能登半島地震により被害を受けられた皆さま、および関係者の皆さまに心からお見舞いを申し上げます。この冬も、皆さまの安全と、一日も早い復興をお祈り申し上げます。旧年中は格別なご高配を賜り、誠にありがとうございました。今年も甲辰(えと)の干支(えと)で、春の日差しが大地の全てのものに平等に降り注ぎ、急速な成長と変化を誘う年になると古来より伝わっています。近年、異常気象の頻発や家畜伝染病の

### 新年のごあいさつ



代表理事組合長 宮永均

## 力強い都市農業へ

発生など、食料安全保障を強化する。このリスクが顕在化する。この機会に、食料安全保障を強化するための基本法の改正や、関連施策の具体化に向けた検討を進めています。今後、食料の安定供給や、農業の多面的機能の発揮、自己改革の着実な実践と持続可能な地域農業を支える。食料安全保障を強化する。この機会に、食料安全保障を強化するための基本法の改正や、関連施策の具体化に向けた検討を進めています。今後、食料の安定供給や、農業の多面的機能の発揮、自己改革の着実な実践と持続可能な地域農業を支える。

## 西支所グランドオープン

2月1日から新駐車場使用可

西支所敷地の整備が完了し、午前9時から、西地区で生し、2月1日(木)から新産した新鮮野菜を配布し、駐車場の利用と、市道側から同11時からはベビーカーでの進入ができるようになります。2月14日(水)「記念イベント」を配布します。両方先ず。新事務所のグランドオープンを記念して、14日(水)新しくなった西支所にぜひイベントを開催します。ぜひ来店ください。

### 2月14日(水) 記念イベント

栗原悦子代表は「団子を飾り付け、多くの人に季節を感じてもらえたらうれしい」とこころ。

このような中、政府は、食料・農業・農村政策の新たな展開方向を策定し、政策措置の実現に向け、JAグループの方針に沿った運動に組合員・役員が一体となって取り組まなければならない。JAはだのは「地域農業と地域に根差した組織としての社会的役割を誠実に果たす」をミッションとして、

文中の表彰などの人名紹介の際の敬称は省略させていただきます。



# 剪定は管理の基本

## キウイ部 講習会 新しい発見や情報も



果樹部会キウイフルーツ部は10日、戸川の畑で剪定(せんてい)講習会を開いた。部員18人が、実際に剪定の作業を確認しながらポイントを学んだ。県農業技術センターの職員が、キウイフルーツの基本的な樹形である一文字整枝について解説。亜主枝は主幹から1.5倍以上空けることや、亜主枝と側枝を意識しながら配置することなどを伝えた。結果母枝については、前年に結果した部分には着果しないことに留意しながら、1平方メートルあたり3本程度にすることをアドバイスした。

休眠期の防除として、かいよう病対策は銅剤の散布、果実軟腐病対策は剪定枝の除去・処分を徹底して呼びかけた。カイガラムシ対策はマシン油とアプロード水和剤を混用散布することで、効率良く効果が発揮される点などを説明した。

# ブルーベリー研究会 生産力向上へ剪定のこつ学ぶ

ブルーベリー研究会は22日、横野の畑で剪定(せんてい)講習会を開いた。会員10人が、県農業技術センターの職員から生産力向上へつながる剪定のこつを学んだ。会員は、ブルーベリーの樹形について確かめた他、剪定のポイントを学習。主軸枝を定期的に更新することや、結果枝の花芽を調整し実を充実させることなどを確認した。ラビットアイ系とハイブッシュ系の剪定方法



の違いについて学んだ後、センター職員の指導で、剪定作業を実践した。伊藤隆弘会長は「講習会は会員同士の情報交換の場にもなっていて、今日学んだことを今後に生かしていきたい。ブルーベリーを栽培する仲間が増えていくので、観光農業、販売とも一体となって盛り上げていければ」と笑顔で話した。

青パイヤ研究会が生産する秦野産青パイヤが、県が認証する「かながわブランド」に登録された。研究会は登録された。伊藤隆弘会長は「講習会は会員同士の情報交換の場にもなっていて、今日学んだことを今後に生かしていきたい。ブルーベリーを栽培する仲間が増えていくので、観光農業、販売とも一体となって盛り上げていければ」と笑顔で話した。

## 青パイヤ

# 「かながわブランド」に

## 食味の良さが高く評価

青パイヤ研究会が生産する秦野産青パイヤが、県が認証する「かながわブランド」に登録された。研究会は登録された。伊藤隆弘会長は「講習会は会員同士の情報交換の場にもなっていて、今日学んだことを今後に生かしていきたい。ブルーベリーを栽培する仲間が増えていくので、観光農業、販売とも一体となって盛り上げていければ」と笑顔で話した。

い風に、認知度向上や消費拡大に一層取り組む考えだ。ブランドの審査で、青パイヤは栄養価の高さや環境に配慮した栽培をされていることから、高得点を獲得。審査に提出する試食品作りには、女性部の向原洋子さんが

協力した。会員が丹精して育てた青パイヤを使った料理で、食味の良さが高く評価された。研究会は、より多くの消費者に青パイヤを食べてもらおうと、通年で販売できる乾燥青パイヤの商品化を検討している。



足立勲副会長と向原さんは「会員はもちろん、県や女性部などの多くの方の協力で登録につながった。今後は一年中青パイヤを食べられるような商品を開発して、さら

## 受賞おめでとう 日頃の成果を発揮

果樹部会柑橘部は10日、本所選果場で果実品評会を開いた。審査の結果は次の通り。◇大津四号の部▽優秀賞▽諸星進一(渋沢)加藤トキ子(平沢)▽優良賞▽遠藤修(曾屋)尾澤老名市役所で開かれた。

健一(南矢名)山口一夫(平沢)◇青島温州の部▽優秀賞▽加藤トキ子(平沢)遠藤修(曾屋)▽優良賞▽尾澤健一(南矢名)諸星進一(渋沢)川口良治(南矢名)◇神奈川県いちご品評会(果実の部)が18日、海老名市役所で開かれた。

審査の結果は次の通り。▽特別賞・神奈川県知事賞▽片野和彦(戸川)▽特別賞・全農神奈川県本部運営委員会会長賞▽北村彰(堀山下)▽特別賞・神奈川青果株式会社秦野市場社長賞▽山口新次(堀西)▽入選▽飯田進(堀西)村上洋(堀山下)村上幸雄(堀山下)

に生産を盛り上げていきたい」と話した。

**営農技術 ヒント・ポイント**

かながわ鳥獣被害対策支援センター 0463-22-9521 (鳥田・加藤)

農業技術センター 普及指導部 0463-58-0333

- 果樹花さき 果樹(徳屋)・作物加工課 作物(楢垣)
- 花さき (青木) (草野) 加工 (木下)
- 野菜 課

## 経営

### 農機を安全に操作する方法

2021年の国内での農作業事故による死亡者は、242人でした。そのうち農業機械作業に係る事故は171人と、約7割を占めています。そこで今回は、農業機械を安全に操作するための方法を紹介します。

▼乗用型トラクター

乗用型トラクターは、

農作業事故の中でも死亡事故件数が一番多く、そのうち圃場(ほじょう)や道路での機械の転落・転倒が多くなっています。安全キャブ、安全ブレーキが装着されたトラクターの使用と、シートベルトの着用をセットで行ってください。作業前には、作業場所の構造物や切り株がないか確認し、針金、石、空き缶があれば除去するなど点検しておきましょう。

▼刈り払い機(草刈り機) キックバックや小石、チップの飛散による足の切創、失明などの事故が起きています。作業前には、作業場所の構造物や切り株がないか確認し、針金、石、空き缶があれば除去するなど点検しておきましょう。

▼コンバイン 路肩の踏み外しによる横転や、後進の際に補助作業者をひいてしまう事故が起きています。コンバインは運転者からの死角が多く、少しの段差でも傾きやすい特徴があるため、狭い場所では降車して路肩を確認し、後進

**J Aグリーンは農家を応援します**

肥料や農薬を特別価格で販売

**ジャガイモ栽培資材 割引キャンペーン**

J Aグリーンはだのは2月3日(土)~12日(月)、ジャガイモの栽培に適した肥料や農薬などを特別価格で販売します。お得なこの機会にぜひご利用ください。

お問い合わせはJ Aグリーンはだのみで。 ☎81-7719





# みそ造り スタート

## 地産地消で仲間づくり

女性部が取り組む「自給率向上!大豆プロジェクト」が、今年度の最終工程に入った。昨年12月11日から22日まで、本所部員44人が3班に分かれ、11月に収穫した「津久井在来大豆」435キの一부를使ってみそに加工。食の農に対する意識を高める他、仲間づくりにもつなげている。

部員は、各班3日間かけて大豆を加工。みそ造りで重要となる米こうじの温度調整や、大豆を煮る際の火加減などに注意しながら手分けして加工作業に励んだ。最終日には、軟らかくした大豆と塩、米こうじをむらがないよう混ぜ合わせ、機械でペースト状にして容器に詰めた。みそは自宅に持ち帰って約1年寝かせ、熟成させてから味わえる。

## 自給率向上!大豆プロジェクト



容器にみそを詰める部員

同プロジェクトは、



参加者同士で親睦を深めながらプレー

女性部は11日、J A神奈川県女性組織協議会がJ A横浜のみなみグラウンドで開催したグラウンドゴルフ大会に参加した。同協議会が70周年記念事業として開いたもの。県内9 J Aの女性部員ら70人が参加し、J Aはだのからは櫛田真弓部長ら支部役員9人が参加した。

### 県内9 J A女性部員が グラウンドゴルフ大会

部員らは、5~6人1組の混合グループで16ホールを回り、打数の少なさを競った。互いに声をかけ合いながらプレーし、参加者同士で親睦を深めた。

結果は、櫛田部長がホールインワン賞を受賞した他、吉田美津江副部長が各J A別で1位を獲得した。

## プレーを通じて親睦深める



私たちがグループは、2003年に発足して今年で21年目になります。皆さまのご協力やご指導をいただき、頑張ってきたことができました。昨年はうれしいうちに、新たに2人の仲間が増えました。

### 舞踊「友の会」

代表 清水 政江さん

これからも健康に気を付け、メンバー同士絆を大切にしながら楽しく練習を重ね、皆さまに喜んでいただける舞踊を目指して頑張ります。

楽しいグループですので、舞踊の好きな方は、遊びにいらしてください。

### 支部だより

フラワーアレンジメント教室

本町支部は昨年12月25日、本町支所でフラワーアレンジメント教室を開いた。花き農家を営む櫛田真弓部長を講師に招き、10人が華やかな正月飾りを作った。



正月飾りを作ったアレンジメント教室

るポイントを教わった後、アレンジメント作り挑戦。松やセリリョウ、カーネーションなどを使用し、ハサミで茎を切る長さや花を挿す角度、全体のバランスを確認しながら完成させた。

### 東支部

東支部は17日、東支所で「成年後見・終活講話」を開いた。15人が参加した。

講師の地域福祉相談センター職員が、成年後見制度の概要や利用する流



成年後見制度について学習

部員は、エンディングノートについても学習。家族に伝えたいことなどを書き記しておくことができるが、法的効力がないため、遺言書が必要なる場合は別途作成する必要



協力してごみを集める部員

同部は、ごみ処理施設の見学や、使用済みの食

用油を活用した「廃油せっけん」作りを実施するなど、持続可能な開発目標(SDGs)につながる活動を積極的に進めている。08年から続けている「エコキャップ回収運動」では、これまで約27万個のペットボトルキャップを回収してきた。

皆さんと一緒に楽しく造ることができた。自分たちで一から育てた大豆なので、完成したみそを食べるのが楽しみ」と感想を話した。

### ごみ問題の意識向上へ 女性部役員が清掃活動

女性部は10日、本所周辺で清掃活動を行った。部員ら20人が、協力してごみ拾いに励んだ。

部員は、3班に分かれて清掃を開始。本所敷地内や外側の歩道に落ちていた空き缶やたばこの吸殻などを拾い、7袋分のごみを集めた。「J A女性部」とプリントされたピンクのジャンパーを身に付け、地域住民や直売所の来店者に活動をPRした。

### 2月の女性部行事予定表

|        |                        |
|--------|------------------------|
| 1日(木)  | 9:30~料理運営委員会           |
| //     | 13:30~本部役員会            |
| 7日(水)  | 9:00~支部会(西)            |
| //     | 10:30~西支部「シイタケ作り」      |
| //     | 13:00~支部会(上)           |
| //     | 13:30~支部会(東)           |
| //     | 14:30~上支部「シイタケ作り」      |
| 8日(木)  | 9:00~支部会(大根)           |
| //     | 10:30~大根支部「シイタケ作り」     |
| //     | 13:00~支部会(南)           |
| //     | 13:30~支部会(本町・北)        |
| //     | 14:30~南支部「シイタケ作り」      |
| 13日(火) | 9:00~全国家の光大会(14日まで)    |
| 15日(木) | 10:00~上支部「肩たたき棒配布」     |
| 19日(月) | 13:30~食を学ぶ研修会          |
| 21日(水) | 9:30~かながわCオーネット福祉健康委員会 |
| 28日(水) | 9:00~第4回歩こう会           |



### 賀詞交歓会で交流



農業振興への意気込みを語る宮永組合長

JAはだのは16日、本所で開催した新年賀詞交歓会。組合員ら約50人が参加した。

JAはだのは16日、本所で開催した新年賀詞交歓会。組合員ら約50人が参加した。宮永均組合長はあいさつで、新年度の活動目標について話した。

### 地域農業の振興に一丸 一年の抱負を互いに確認

### 鳥獣害対策に活用



煙火の発射を体験する受講者

はだの都市農業支援センターで、12月19日の両日、取り扱い講習会を開催した。

### 剪定チッパー使い方を学ぶ



剪定チッパーの使用方法を学ぶ参加者。農業機械センターの職員が、丁寧に指導した。

# 地場産で門出を祝う はたちのつどい会場装飾



はたちのつどい会場に丹精をこめて装飾した。花と一緒にはじめに記念撮影する。北村博文部会長は「花き部会全体で式典を祝うことができて良かった。」と話した。



## 部員が互いの温室巡回 品質向上目指し 管理の情報共有



バラの温室で意見を交わす部員

バラ部は、部員ら11人が、12月19日、9園を回った。温室の屋根根元と設備の管理状況を確認し、互いの栽培管理や病害の発生状況について話し合った。



組合員の活躍について意見を交換

JAはだのは17日、本所で開催した「JA東京あおほの組合員カレッジ」生後職員15人の視察を受け入れた。協同組合活動の重要性について話した。

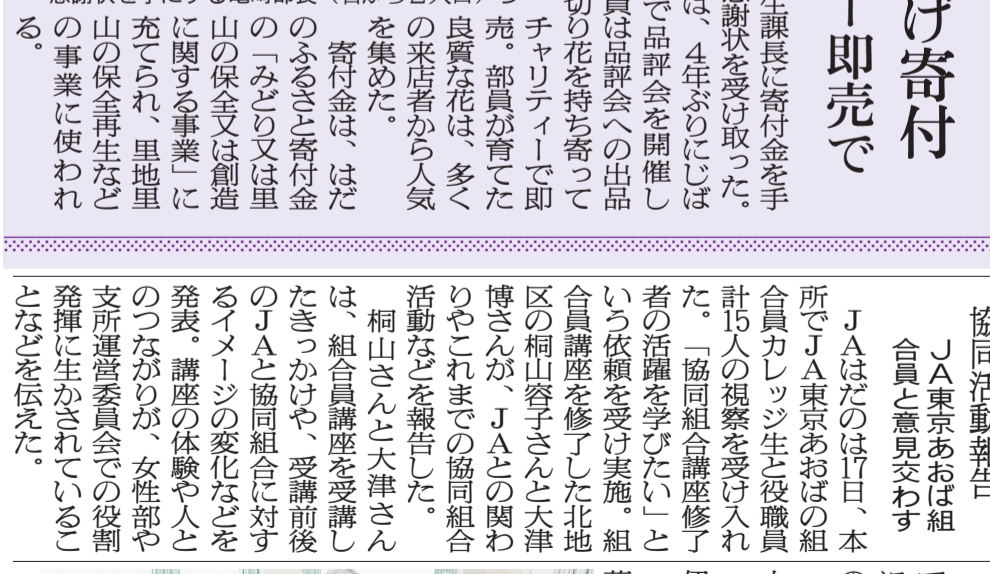
# 花き部会 技術を磨いて地域に貢献

花き部会、市内でさまざまな活動を展開している。部員それぞれが技術を磨いて良質な花を生産し、部会全体で市の行事に協力するなど、秦野産の花をPR。県内有数の花の産地である秦野の花弁(かき)生産を支えている。



高橋市長らに花束を贈呈

## 露地部売り上げ寄付 チャリティー即売会で 品質向上目指し 管理の情報共有



露地部の収益を寄付金として手交した部員

花き部会露地部は昨年12月13日、秦野市役所を訪れ、9月に開いた「たはと祭露地切花品評会」の売り上げを、露地切花の品質向上と地域貢献のために寄付した。

### 父の言葉心がけて 平沢の「栗原」 正幸さん(43)



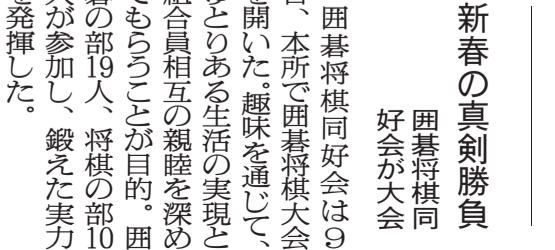
栗原正幸さんは、平沢で「和風レストラン 志津加」を営んでいる。父の言葉が背中を押して、3年間の経験を経て、現在は「栗原」の調理担当として働く。

### 地元酒造店が販促 甘酒を振る舞う蔵人



秦野市内の酒蔵で、甘酒を振る舞う蔵人。地元酒造店の販促イベントに参加し、地域振興に貢献している。

### 新春の真剣勝負 囲碁将棋大会



JAはだのは17日、本所で開催した新春の真剣勝負。囲碁将棋大会が開催された。

受講者は、発射を体験しながら、煙火の安全な使用方法などを伝えた。消防団員らも指導した。



# 告知板

## 農機展示予約会

は2月2、3日  
JAグループ神奈川が、農業機械展示予約会を開催します。

◎日時 2月2日(金) 3日(土) 各日午前9時~午後3時

◎会場 JA全農かながわ(平塚市田村)

◎内容 農業機械・資材メーカーが出店し、最新の農業機械や肥料、農薬、園芸資材を多数展示します。3日(土)には中古農機販売会が抽選方式で開かれ、正午まで終了します。

## 農機展示予約会

申し込みを受け付けます。農業機械センターの担当者から会場でお待ちしています。午前中は混雑が予想されますので、午後のご来場にご協力をお願いします。

お問い合わせは農業機械センターまで。☎81-8394

## 電牧器助成は2月いっぱい

2016年度から実施してきた電牧器関連資材の設置に対する助成は、2月29日(木)をもって終了します。

## 農薬の価格改定

2月1日(木)から、農薬の価格改定が行われます。一部の品目を除き、値上げ改定となります。皆さまのご理解をお願いします。お問い合わせはJAグループ

## 3月15日まで加入促進運動

鳥獣被害の自己防衛策の一助として実施し、10月末までに1054件に2216万7000円を支援しました。電牧器の普及が進み成果があったことから、現制度での助成を終了しますので、利用を希望する方は早めの申請をお願いします。お問い合わせは生産資材課まで。☎81-7719

## もしもに備え農業労災保険

療養・休業給付から遺族給付まで手厚い補償があり、掛け金は全額が社会保険料控除の対象となりますので、ぜひご加入ください。◎運動期 3月15日(金)まで ◎対象者と対象作業 営業者(兼業農家を含む)で、年間の農業生産物販売額が300万円以上

## 上地区で野ネズミの防除へ

農作物・飼料作物の被害防止およびツツガムシの防除のため、野ネズミの防除を実施します。◎日時 2月10日(土)午後1時から ※雨天の場合は11日(日)午後1時から ◎対象地区 上地区 お問い合わせは営農販売課まで。☎81-7719

# じばさん NEWS

## 【2月のイベント】

- ☆「節分の日」3日(土) 豆まきで厄よけしましょう。恵方巻きや大豆など、節分に欠かせない商品を多数ご用意します。
- ☆「ユースマルシェ」3日(土) 青年部の若手農家が、新鮮野菜や加工品を対面販売します。
- ☆「旬の果物・野菜フェア」4日(日)10日(土)11日(日)17日(土)18日(日)24日(土)25日(日) 旬の果物や野菜にスポットを当て、店舗外の特設コーナーで販売します。
- ☆「おすすめ商品の特売」6日(火)20日(火)27日(火) 産地間提携を結ぶJAの商品など、お薦めの品を特別価格で販売します。
- ☆「豚肉加工商品の日」9日(金) (株)フリーデンが国産豚を使用したお得な商品を販売します。
- ☆「たまごの日」毎週月、金曜日 店頭価格から10%引き。「みくるべたまご」は除きます。
- ☆「米の日」毎週水曜日 店頭価格から10%引き。
- ☆「肉の日」毎週木曜日 店頭価格から5%引き。29日は「ダブル肉の日」で8%引き。
- 【Sun's Gelatoのイベント】
- ☆「ポイント2倍デー」3日(土)23日(金) サン(3)ズジェラートの日

は、ジェラート1個ご購入でスタンプカードに二つ押印します。

☆「お得なパンセット」8日(木)18日(日)28日(水) 8の付く日はパンセットの日。クロワッサンなどのパン商品を5個300円で販売します。組み合わせはお好みで選べます。

☆「ワンスプーンサービス」 雨の日は、ジェラート購入でお好きな味をスプーン1杯分お付けします。

◎2月13日(火)は定休日です。 ◎2月29日(木)は棚卸しのため、午後3時までの営業です。 ※準備の都合上、イベントが変更になることがありますので、ご了承ください。

## 今月の生産者



## 堀西の 澤口 裕師さん

卵 1月から養鶏事業を継承し「みくるべたまご」を出荷しています。鶏たちが自由に走り回れる環境をつくり、秦野のきれいな湧き水で育てています。健康な鶏から生まれた卵は白身がぷっくりとしているので、ふわふわの卵焼きが作れます。ぜひ食べてみてください。

出荷品目 卵

## 農産加工品の相談受け付け

農産加工品について、県農業技術センターとJAの職員が市内を巡回し、相談を受け付けます。◎日時 2月14日(水) 午前10時~午後4時

## 農機マツチング

お申し込み・お問い合わせは生活福祉課まで。☎72-7661

# JA農機ハウスローン

- 応援1 軽トラックの購入にも!
- 応援2 農業機械の購入にも!
- 応援3 ハウスの建設にも!
- 応援4 農業用倉庫の設置にも!

## JAグループ神奈川応援プログラム

### 利子補給事業

補給率 最長10年 最大 **1.0%**

JAが取り扱う全ての農業資金(公庫資金を除く)について、最大1.0%(最長10年)の利子補給を行っています。 ※貸付条件に合致したすべての方が対象となります。 ※商品にはそれぞれ下限利率があり、貸付条件等によって補給率が異なります。 ※延滞等が生じた場合、延滞した元金は利子補給対象外になります。 ※「JA農機ハウスローン」については、全期間利子補給の対象となります。

### 保証料助成事業

実質 保証料 **0円**

JAが取り扱う全ての農業資金において、県農業信用基金協会の保証が付された場合の一括前払い保証料を全額助成するもの。一度お支払いいただいた後、全額助成いたします。 ※一括前払い以外の方法により支払われた保証料については、助成の対象となりません。

詳しくは 各支所・支店または融資課まで ☎0120-954-093

## 事業物件の

# 新築・リフォーム資金 JAにご相談ください!

- アパートやマンションなどの賃貸住宅やテナントなどの建設・リフォーム資金
- 他の金融機関からのお借り換え

現在他の金融機関で借り入れしている返済計画表をご提示いただければ、借り換えシミュレーションを作成します。

詳しくは各支所・支店または融資課まで ☎0120-954-093



# 文芸の窓

〈俳句〉(酒井 敏光 選)  
ひこ孫の三人弥栄福寿草

植田 忠克(尾尻)

初太鼓に計らう海老の髭

石原 松枝(渋沢)

ゆずり葉や二代目当主となる赤児

石田 陽子(ひばりヶ丘)

海みんと電車とバスで行く小春

高橋 順子(大森町)

ささやかな幸でよし福寿草

柳川みち子(栄町)

祖母居て父母いて子居て福寿草

佐藤英美子(南矢名)

まさおなる空にあらねど小正月

森高 由子(渋沢)

無住寺の庭も目出度や福寿草

高島美和子(名古木)

ゆずり葉やおみなの家系夫に添う

吉田 清美(渋沢)

福寿草夢あらたなる少年よ

菊池としえ(菩提)

水神の白幣うらじろしるあわび

志賀 明子(千村)

櫛や丹田に「力」留めたり

櫻庭 義昭(室町)

日に叶ふ雪見障子や福寿草

選者

〈短歌〉(久保寺 富男 選)

厳かに海を燃やして初日出す

細田 富士(千村)

この星の邪気焼き浄むごと

評 汚辱に満ちたこの地球の浄化を初日の

狂敵に祈る気持ちが伝わってきます。

五十余年前の話に花が咲き

囲む恩師のパワー変わらぬ

安居院輝雄(上大槻)

公園の地面に描かれし子等の絵の

どれも名作と写真に撮りぬ

八木 実(鶴巻北)

一杯に花卉の石田をと誘われて

足どり軽く夫の出て行く

石田(すえ)(水神町)

新しい年を迎えて思う事

いつもいつもいつも今年こそ

大木かずひろ(名古木)

齢古ることのあわれよ知り人の

名前いくつがおぼろとなりて

選者

※選者による添削あり

## 今月の理事会

1月23日に理事会を開  
催し、次のことを審議し  
ました。

- ▽2024年度事業計画(継続案)について
- ▽子会社管理規程の改正について
- ▽有価証券の減損処理基準の改正について

## 購買事業を再構築

### 2月19日から本所に集約

J Aはだの、持続可能な経営基盤の確立と強化を図るため、購買事業の再構築に取り組みます。2月19日(月)から、大根支所を除く支所・支店に集約します。

税務相談日 2月9日(金)  
午前9時30分～

法務相談日 2月20日(火)  
午後1時30分～

場所 本町支所

予約制です。事前にお電話でご予約をお願いします。受け付け順に相談時間が決まります。ご予約は協同コンサルトはだの 881-2329

結婚相談日 2月10日(土)  
午前9時～正午

事前に電話でご予約をお願いします。先着4人です。お受けできない場合があります。

ご予約・お問い合わせは組織教育課 881-7714

それに伴い、東支所購買店舗は同16日(金)で閉店します。再構築後の主な対応は次の通り。

- ◎農業予約注文は、自己取り(本所)と、新たに配達を開始。
- ◎種子(ちらし)予約注文書(春まき・秋まき)で受注し、業者から直送。

秋の座談会で組合員の皆さまにご協力いただきました「健康管理に関する現状調査」のアンケートについて、結果を報告します。

- ◎アンケート回収率 95%
- ◎配布866枚、回収823枚
- ◎健康診断受診している 79.7% 受診していない 18.3%
- ◎受診場所 J A 神奈川 県厚生連 22.3% 本所(生活習慣病健診) 2.5%
- ◎ A 野市健診 19.6%
- ◎ V かかりつけ医 37.3%
- ◎ V その他 10.3%
- ◎ J A の団体人間ドック 知っている 55.5% 知らない 41.9%

## 年1回は人間ドックを 健康管理アンケート結果

◎健康管理で気をつけていること(複数回答可) 9% 十分な睡眠時間 55.8% 毎日の運動 45.3%

アンケートの結果、健康管理に対する関心は高いものの、人間ドックの受診率が低いことがわかりました。J A は組合員の皆さまに、細かい検査ができる人間ドックの受診を勧めたいです。病気の早期発見や生活習慣病改善のきっかけになるよう、年1回は人間ドックを受けましょう。

お問い合わせは各支所・支店または生活福祉課まで。 881-7661

◎その他生産資材(注文)で生産資材・生活物資の注文取り扱いを開始。生活物資は、支所・支店窓口で注文が可能。品物の受け渡しは、支所・支店の窓口(支払いは口座引き落としに限る)か、2000円以上の利用で配送が可能。組合員の皆さまには、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

◎新たな取り組み V I N T A ネット(J A ネット)

- ▽本町地区 三橋節子(本町)
- ▽南地区 原正雄(平沢)
- ▽北地区 山トスミ子(菩提)
- ▽大根地区 亀田淑子(南矢名)
- ▽本町地区 清水満(首屋)
- ▽東地区 松田宗明(西田原)
- ▽北地区 栗原奉文(戸川)
- ▽西地区 諸星俊雄(渋沢)
- ▽小野ヒロ子(千村)

## 厚揚げの葉ニンニクみそのせ

北支部 桐山 容子さん



■材料4人分■  
葉ニンニク 1袋、シイタケ4個、厚揚げ1枚、ごま油大さじ2、ネギ適量、A(みそ大さじ10、酒大さじ2、みりん大さじ2、砂糖大さじ2)

### 〈作り方〉

- ①葉ニンニクとシイタケをみじん切りにする。
- ②フライパンにごま油を熱し、①をしんなりするまで炒めたらAを入れる。水気がなくなるまで弱火～中火で炒める。
- ③厚揚げを4等分し、火が通りやすいように厚さを半分にする。
- ④③を焦げ目が付くまでグリルで焼いた後、②をお好みの量乗せる。
- ⑤ネギを細切りにし、水にさっとさらして水気を切る。④の上に乗せたら完成。

### 〈ひとことアドバイス〉

余った葉ニンニクみそは冷蔵庫で1カ月程度保存できます。温かいごはんやこんにゃくに掛けてもおいしいです。パンに薄く塗り、チーズと一緒に焼くのもお勧めです。

## 最年長に記念品贈呈

おめでとうございませう。末永くお元気でお過ごしください。

88歳(米寿)

▽大根地区 門倉千代子(鶴巻南)

※自己申告ですので、該当の方は誕生月の前月末までに各支所・支店に申請書の提出をお願いします。

- ▽西地区 諸星俊雄(渋沢)
- ▽小野ヒロ子(千村)
- ▽東地区 松田宗明(西田原)
- ▽北地区 栗原奉文(戸川)
- ▽西地区 諸星俊雄(渋沢)
- ▽小野ヒロ子(千村)

77歳(喜寿)

- ▽本町地区 三橋節子(本町)
- ▽南地区 原正雄(平沢)
- ▽北地区 山トスミ子(菩提)
- ▽大根地区 亀田淑子(南矢名)
- ▽本町地区 清水満(首屋)
- ▽東地区 松田宗明(西田原)
- ▽北地区 栗原奉文(戸川)
- ▽西地区 諸星俊雄(渋沢)
- ▽小野ヒロ子(千村)

## 募集 JA正職員

- 応募資格 大学または短大を卒業された社会人経験が3年以上ある方
- 募集人員 若干名
- 職種 JA業務全般に携われる方(総合職)
- 応募受付期間 2024年2月12日(月)午後5時まで
- 応募方法 マイナビ転職のウェブサイト上で「JAはだの」と検索し、確認してください。右記QRコードからもアクセスできます。
- お問い合わせ先 〒257-0015 秦野市平沢477番地 秦野市農業協同組合 総務課 TEL.0463-81-7711(平日午前8時30分～午後5時)



## 休日ローン相談会

ご来場の方に記念品を進呈

住宅の新築・リフォーム、住宅ローンのお借り換えやお車のご購入、お子さまの教育資金など、各種ローンのご相談を無料で承っております。どなたでもお気軽にご相談ください。

2月17日(土) 午前9時～午後4時 JAはだの本所

待ち時間短縮や混雑緩和のため、事前予約をお願いいたします

融資課 ☎ 0120-954-093

ホームページ「休日ローン相談会」から予約可能!

またはお近くの支所・支店までお問い合わせください。

JAはだの 検索







来店者に秦野ダイコンについて説明する中村さん④

# 在来種を復活 「秦野ダイコン」

## そば店で学生が試験提供

市内で、江戸時代に栽培が途絶えた在来種の「波多野ダイコン」を復活させる取り組みが、着実に歩みを進めている。東海大学の学生が、当時の形に近いダイコンを栽培。商品化に向けて市内のそば店「そば処 東雲」が協力し、試験的に来店者に大根おろしを提供した。

### 肉質柔らかく良食味 商品化へ研究進む

波多野ダイコンは長さ60センチ、直径2、3センチほどの細長い形状。室町時代から珍重され、江戸時代には領主に献上していたといわれる。1707年の富士山の大噴火後、火山灰の影響で栽培できなくなり生産が途絶えた。学生らはダイコンの復活を目指し、2012年から研究を始めた。形態が近い植物の種子を採取し、毎年栽培して交配を重ねるうちに、肉質が柔らかくなり、食味も良くなった。「秦野ダイコン」と名付け、活用方法を模索している。

4年生の中村優伽さんは、秦野ダイコンの商品化をテーマに研究。特有の辛みを生かした、大根おろしの商品化を考案した。市特産品の一つであるそばと相性が良いことから、同店に協力を依頼した。

昨年12月19日には、大根おろしを薬味としてそばと一緒に提供。来店者に秦野ダイコンについて説明し、味の感想などをアンケートで調査した。

中村さんは「特産ダイコンの復活は地域振興にもつながる。よりの多くの味をしっかりと感じる」などの意見が上がった。

櫛田部長らは、贈呈の経緯を利用者に報告した後、甲斐さとみ所長から感謝状を受け取った。利用者の代表2人が実際に使用し、使い心地を確かめた。「スムーズに動き歩きやすい」「安全に移動できるの」

「村上下トマト園」を営む堀山下の村上耕一さん。農業高校卒業後、東京農業大学に進学し、3年生の時に農業研修で1年間オランダに渡った。施設園芸の経験を積み「自分で農業をやってみよう」という思いを強め、卒業後に就農し、家の農業を受け継いだ。

市内3カ所にある合

計40坪のハウスで、トマトとミニトマト、フルーツトマトを生産する。水耕栽培で、ハウスごとに異なるシステムを管理。収穫したトマトは、市場やハウス併設の直売所他、じ

ばさんず、市内の量販店などに出荷する。フルーツトマトは、一つ一つセンサー糖度を計り、糖度を測定。糖度の数値で商品に分けて販売し、特に甘い物は糖度10以上を誇る。お

役割を担う。商業者からの「地場産農産物で商品を作りたい」という相談を受けて、青年部員を紹介するなど、地域農業の振興にもつながる活動に励んでいる。

今年新たに加工所を設置。規格外品を活用し、ケチャップやドライトマトのオイル漬け、ジャムなどの加工品販売を今年中にスタートさせる考えだ。

村上さんは「自分が楽しいと思えるように仕事をするのがモットー。トマトの生産力をしっかりと上げる努力をしながら、加工も軌道に乗せていけたら」と笑顔を見せた。

「村上下トマト園」を営む堀山下の村上耕一さん(39)

楽しく働き加工にも挑戦

接近! おじゃまです

新鮮な農産物や福袋販売

じばさんず初売り

JAはだの

ダイコンを丸ごと食べ切るコツ

料理によって使い分け

インスタこの1枚

やえのちゃん

びーなマン

インスタグラム

QRコード